

タイトル	経営学部開設20周年記念号の発刊にあたって
著者	天笠, 道裕; Amagasa, Michihiro
引用	北海学園大学経営論集, 20(4): 1-2
発行日	2023-03-25

## 経営学部開設 20 周年記念号の発刊にあたって



経営学部長 天 笠 道 裕

経営学部は、開設前の 40 年間に渡る経済学部経営学科時代の実績と伝統を踏まえて、本学第 5 番目の学部として 2003 年（平成 15 年）4 月に開設されました。

それから今日に至るまでの 20 年間、急速な変化をともなう極めて不確実性の高い外部環境を見据え、機敏な対応といえるいくつもの斬新な取組みを行ってまいりました。

現在では、「BE VISIONARY」といった学部スローガンを掲げ、「北海経営」のブランディングに取り組んでおります。その中で、昨年 9 月に開催された 20 周年記念シンポジウムのパネルディスカッションのテーマにもある「北海経営アイデンティティ」として、「地域社会・経済を切り拓く“実践家”の育成」を志してきています。

例えば、Hokkai Business English (HBE) といった新たな英語教育プログラムを構築し展開しています。その取り組みの一環である「海外総合実習」に見られるように、ビジネスの実務を基盤に据えた英語教育を展開し、海外との交流や情報発信を意識した実践的な活動を行うことによって実践力の醸成を図ってきています。なお、2021 年度に本学経営学部とハワイ大学アウトリーチ・カレッジの間で交渉した結果、ハワイ大学マノア校と北海学園大学との間で協定が新規に締結されました。これにより、昨年 8 月に引率教員 2 名と 9 名の学生が渡米し、3 週間のハワイ大学での実地研修を実現しています。

また、学部開設当初は、学部独自のキャリア支援プログラムである CSP を構築し展開していました。このプログラムは、2022 年度から CDP、すなわちキャリアデザインプログラムとして新たに生まれ変わり、新規に運用が開始されています。そこでは、社会人とともにリアルなビジネスの問題解決に取り組む、アカデミックな理論を実践に適用するスキルと、社会人としての視点を養うことを試みております。

一方、現在の経営学部では、人材育成コースを設置し、そこに知識・技術や経験を獲得するための学科目を適切に配置することによりカリキュラムを構成しています。具体的には、2 部においては「組織・マネジメント」・「戦略・マーケティング」・「心理・人間行動」コースの 3 コースを設置しています。1 部においては、これら 3 コースに「会計・ファイナンス」・「情報・マネジメント」コースを加えた 5 つのコースを設置しています。これらのコース科目を履修し問題解決学習（PBL）を実行することによって、ビジネスにおける実際的な問題の解決方法を主体的に、経験的に学び、ビジネスシーンで活用できる能力を身につけることができます。これは、活きた実践的知識と経験に基づく実践力の獲得にほかなりません。換言すれば、このことは、学生が意図する職業人としての未来の自分に近づくことができることを意味しています。

なお、2023 年度からは、「実践力」の向上と体系的な学習の実現」や「2 部カリキュラムの充実」を目指した新カリキュラムの運用が開始されることを申し添えさせていただきます。

この20年において、このような魅力ある教育内容を展開することができたのは、学部教育に関わる教職員の並々ならぬ努力によることはもちろんのこと、ご退職なされた諸先生方の多大なるご尽力によるものといえます。さらに、学校法人ならびに全学のご支援と、なにより地域社会の皆様のご心温まる深いご理解と親身なご協力を賜ったおかげであると実感し、心より感謝申し上げます。

これより、我々経営学部は更なる発展を遂げるため、今後の新たな10年、20年を見据えて、引き続き、研究・教育活動に邁進してまいります。今後とも、私ども経営学部をご支援・ご支持くださいますよう、衷心よりお願い申し上げます。

なお、本誌は昨年9月に開催された「経営学部開設20周年記念シンポジウム」の内容を網羅した学部開設20周年記念号となります。ご高覧のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

令和5年3月吉日